



ひふみアカデミー—Day2

2023年11月14日(火)

次の
ゆたかさの
まんなかへ

レオス・キャピタルワークス株式会社



RHEOS CAPITAL WORKS

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会
一般社団法人 日本投資顧問業協会

ご挨拶



周 歡
Huan Zhou

1. ひふみワールドマザーファンド運用報告
2. ひふみグローバル債券マザーファンド運用報告
3. ひふみのQ&A夜会



ひふみワールドマザーファンド 運用報告

登壇者紹介



湯浅 光裕
Yuasa Mitsuhiro



ベーラド・ラヒミアン
Behrad Rahimian

ひふみワールド基準価額等の推移(日次)



運用成績	1カ月間	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	設定来
ひふみワールド	-4.76%	-8.21%	5.97%	4.77%	43.48%	68.40%

期間: 2019年10月8日(設定日)～2023年10月末

ひふみワールド+基準価額等の推移(日次)



運用成績	1カ月間	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	設定来
ひふみワールド+	-4.77%	-8.25%	5.98%	4.76%	43.41%	55.91%

期間:2019年12月13日(設定日)~2023年10月末

直近の資産構成推移

2023年9月末

海外株式 94.22%

海外投資証券 1.97%

現金等 3.82%

銘柄数 164

2023年10月末

海外株式 91.30%

海外投資証券 2.00%

現金等 6.69%

銘柄数 151

※ 資産構成の「株式」には新株予約権を含む場合があります。「海外投資証券」はREIT(不動産投資信託)等です。

※ 各比率はひふみワールドマザーファンドの純資産総額に対する比率です。資産構成は小数点第三位を四捨五入して表示しているため合計が100%にならない場合があります。

直近の保有銘柄推移(組入上位10銘柄)

2023年9月末

No.	銘柄名	国	業種	比率
1	FERRARI NV	イタリア	自動車・自動車部品	3.71 %
2	INTUIT INC	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.23 %
3	DR. ING. H.C. F. PORSCHE AG	ドイツ	自動車・自動車部品	2.13 %
4	PALO ALTO NETWORKS, INC	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.05 %
5	AMAZON.COM, INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	1.98 %
6	ORACLE CORPORATION	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.95 %
7	INTEL CORPORATION	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.94 %
8	DELL TECHNOLOGIES INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.91 %
9	EMERSON ELECTRIC CO	アメリカ	資本財	1.81 %
10	THE HERSHEY CO	アメリカ	食品・飲料・タバコ	1.71 %
上位10銘柄合計				21.43 %

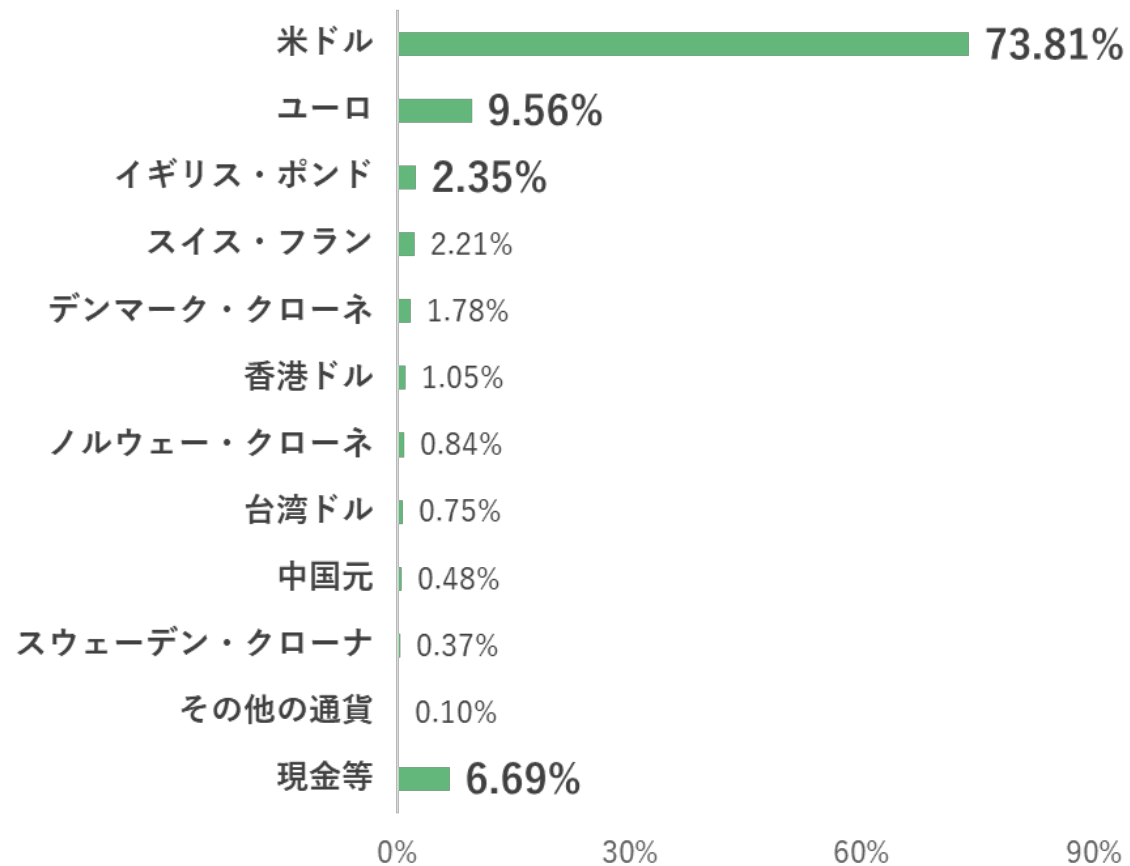
2023年10月末

No.	銘柄名	国	業種	比率
1	FERRARI NV	イタリア	自動車・自動車部品	3.96 %
2	MICROSOFT CORPORATION	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.06 %
3	INTUIT INC	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.23 %
4	AMAZON.COM, INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	2.19 %
5	PALO ALTO NETWORKS, INC	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.19 %
6	DR. ING. H.C. F. PORSCHE AG	ドイツ	自動車・自動車部品	2.12 %
7	DELL TECHNOLOGIES INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.95 %
8	NETFLIX, INC	アメリカ	メディア・娯楽	1.93 %
9	EMERSON ELECTRIC CO	アメリカ	資本財	1.73 %
10	TETRA TECH, INC	アメリカ	商業・専門サービス	1.65 %
上位10銘柄合計				23.01 %

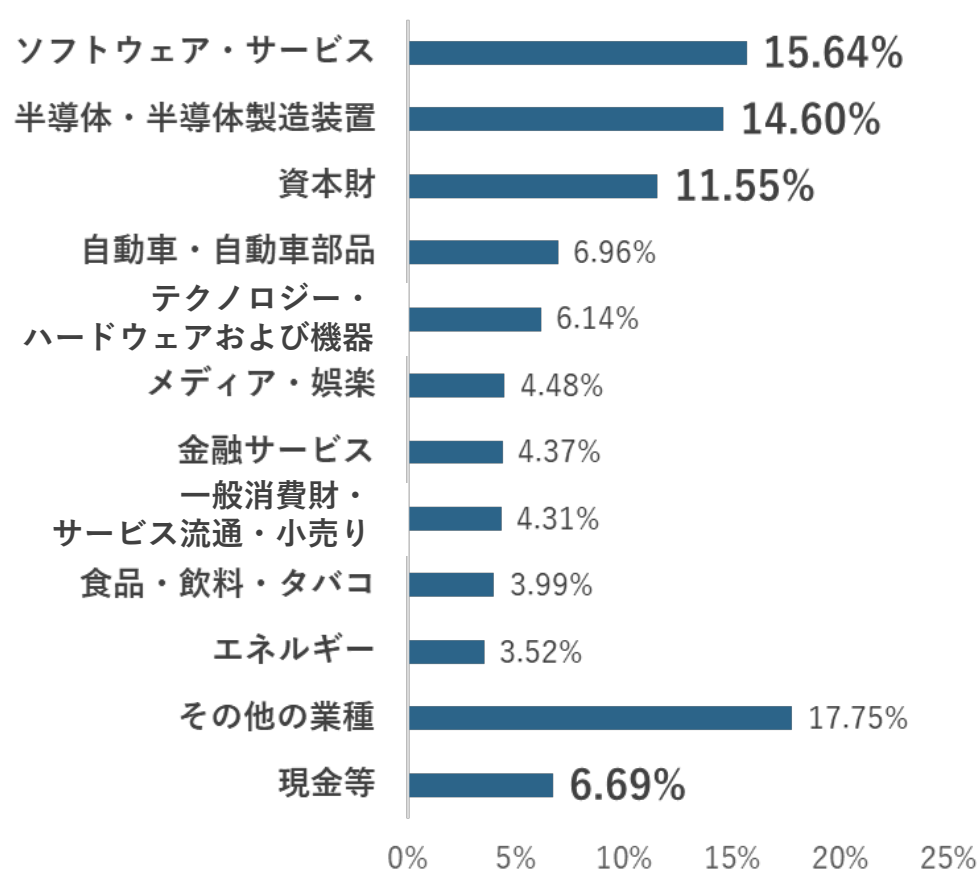
※ 各比率はひふみワールドマザーファンドの純資産総額に対する比率です。
※ 「国」は原則として発行国を表示しています。なお、国には地域が含まれます。「業種」は原則としてGICS(世界産業分類基準)の産業グループ分類に準じて表示しています。

2023年10月末時点ポートフォリオ配分比率

通貨別比率



業種別比率

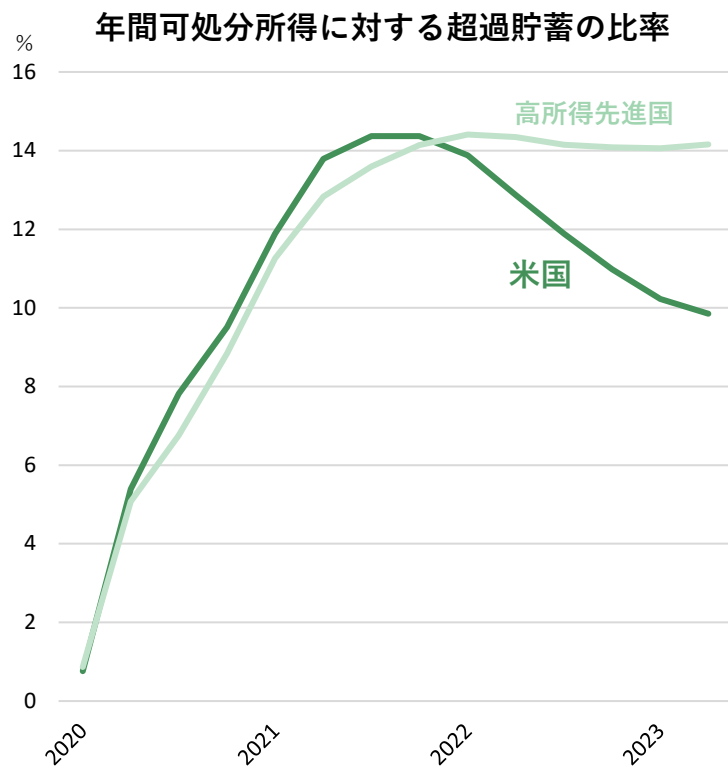


※各比率はひふみワールドマザーファンドの純資産総額に対する比率です。比率は小数点第三位を四捨五入して表示しているため、合計が100%にならない場合があります。
※通貨別比率は株式における上位10通貨を表示し以降は「その他の通貨」としています。業種別比率は株式における上位10種を表示し以降は「その他の業種」としています。業種は原則として GICS（世界産業分類基準）の産業グループ分類に準じて表示しています。なお「その他の業種」は海外投資証券を含みます。

米国消費者の三重苦

貯蓄の切り崩し

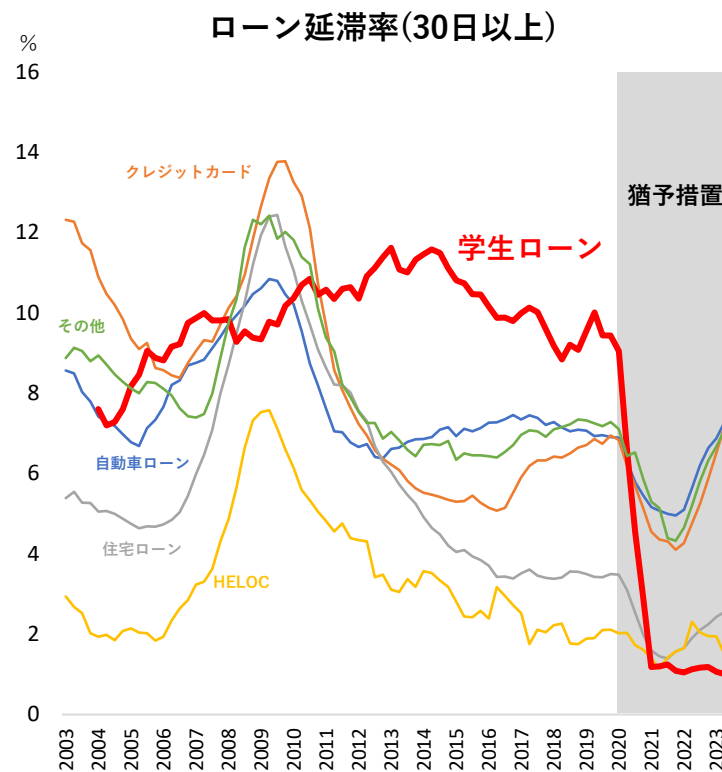
米国の消費者は貯蓄を切り崩している



(データ) ニューヨーク連銀

学生ローン返済再開

猶予措置撤廃後に延滞率がどこまで上昇するか



(データ) ニューヨーク連銀

エネルギー価格高騰

インフレ減速とはいえ、依然生活コストは高い



(データ) U.S. Energy Information Administrationに基づきレオス・キャピタルワークス作成 2016/1/4=100, 週次ベース

今日お伝えしたいこと

- 私、ラヒミアンのご紹介
- 8-9月の米国出張と米国株の話
- 今見ている業界（決済処理セクター）

ラヒミアンのご紹介

- 1998年8月、イランで生まれ大分県別府市で育つ
- 中学生の頃に株式投資を経験しマーケットに沼る
- その情熱は途絶えず、就活時にレオスの門を叩く
- 今年7月に株式戦略部配属
- 最近のマイブーム：ホットアイマスク
 - ラヒミアンに騙されたと思ってぜひお試しを。睡眠の質が変わります。

米国出張(8-9月)のご報告

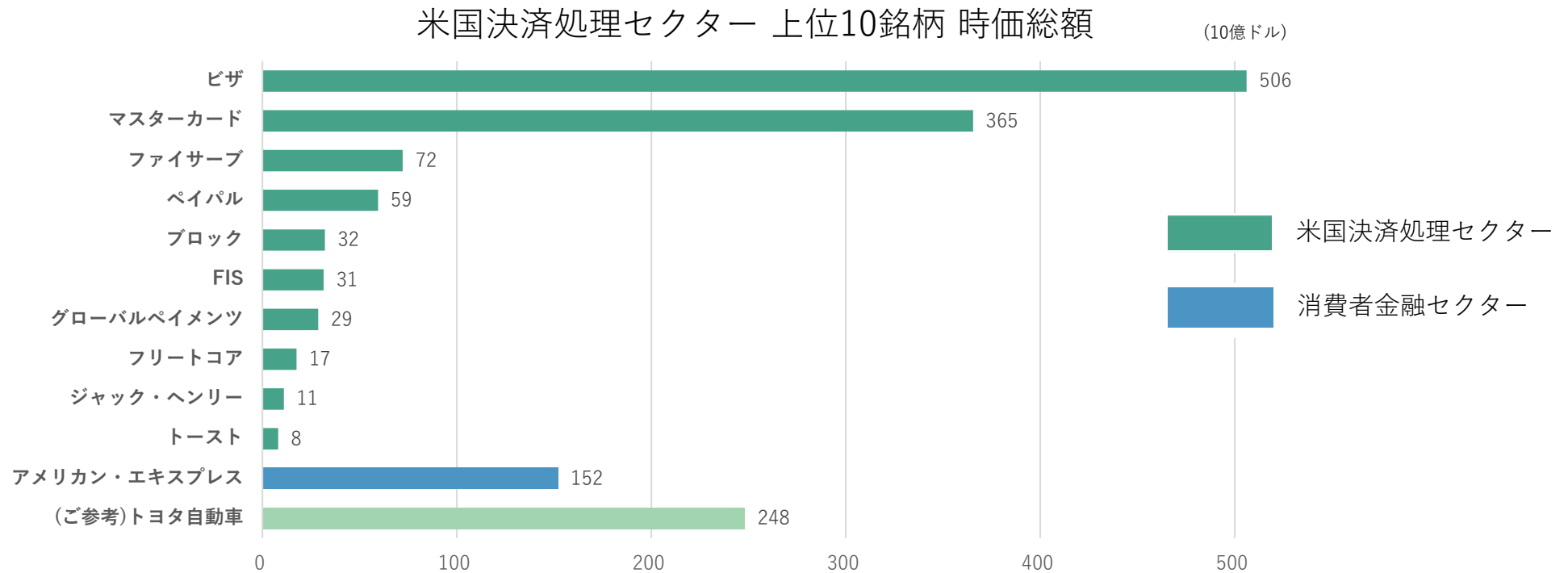
- 日系大手証券会社の米国法人にて小売・銀行・決済セクターを中心にリサーチ
- 際立つ日米株式市場の異質性
 - 参入障壁が高い超一流なビジネスモデルの多さ（Blue-chip企業の多さ）
 - 圧倒的なスピード感・スケール感（時価総額・事業規模・成長性）
 - 経営陣のクオリティ（インセンティブ設計・スキルセットともに）
 - 株主価値最大化への極端な前傾姿勢
 - 株主還元に対する柔軟なマインドセット
 - 経営陣と投資家の距離感（緊密・スピーディ・高コンテクスト・数字ベース）
 - 米国のアナリストの積極姿勢、一方で際立つ日本人アナリストの綿密な分析
 - IR（投資家対応）に期待される役割の違い

米国出張(8-9月)のご報告

- 日系大手証券会社の米国法人にて小売・銀行・決済セクターを中心にリサーチ
- 際立つ日米株式市場の異質性
 - 参入障壁が高い超一流なビジネスモデルの多さ（Blue-chip企業の多さ）
 - 圧倒的なスピード感・スケール感（時価総額・事業規模・成長性）
- 経営陣のクオリティ（インセンティブ設計・スキルセットともに）
- 株主価値最大化への極端な前傾姿勢
- 株主還元に対する柔軟なマインドセット
- 経営陣と投資家の距離感（緊密・スピーディ・高コンテクスト・数字ベース）
- 米国のアナリストの積極姿勢、一方で際立つ日本人アナリストの綿密な分析
- IR（投資家対応）に期待される役割の違い

決済処理セクターのご紹介

- GICS：世界産業分類基準「金融>金融サービス>取引・決済処理サービス」
- ビザ・マスターカード 2社でセクター全体の時価総額74%相当
- 中小型グロース銘柄のフィンテック企業も多い



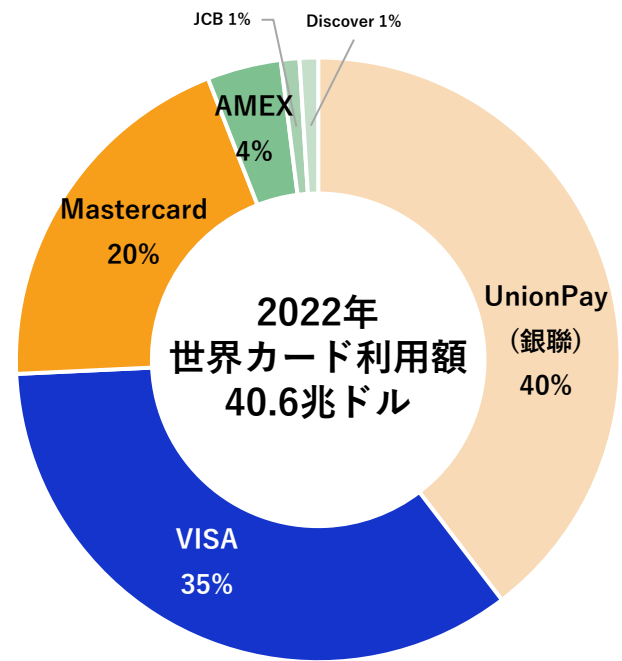
(出所) Bloombergの掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークス作成
時価総額は11月10日時点

※個別銘柄を推奨するものではありません
後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

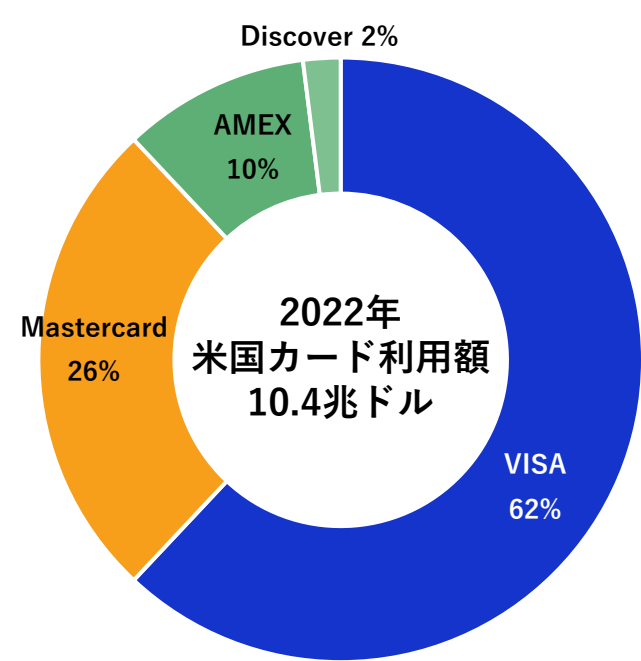
決済ネットワーク：市場シェア

- UnionPayを除いた世界シェアではVisa, Mastercard, AMEXでシェア9割超

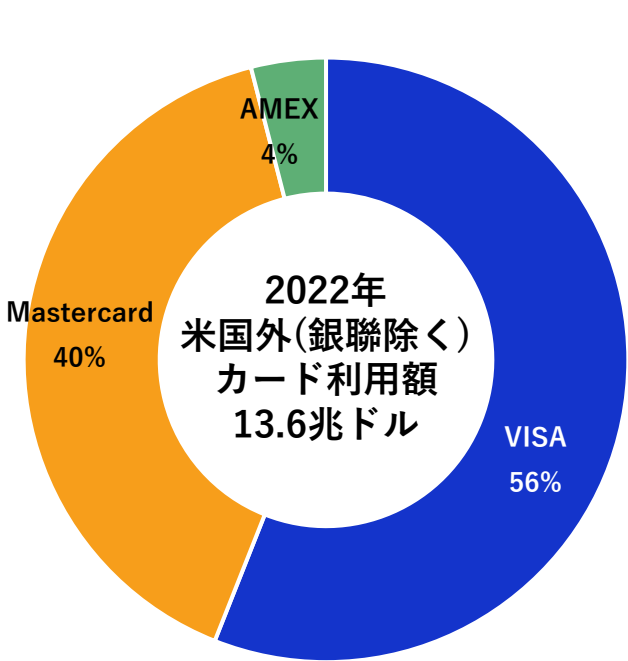
決済ネットワーク市場シェア(グローバル)



米国市場シェア



米国外市場シェア(中国除く)

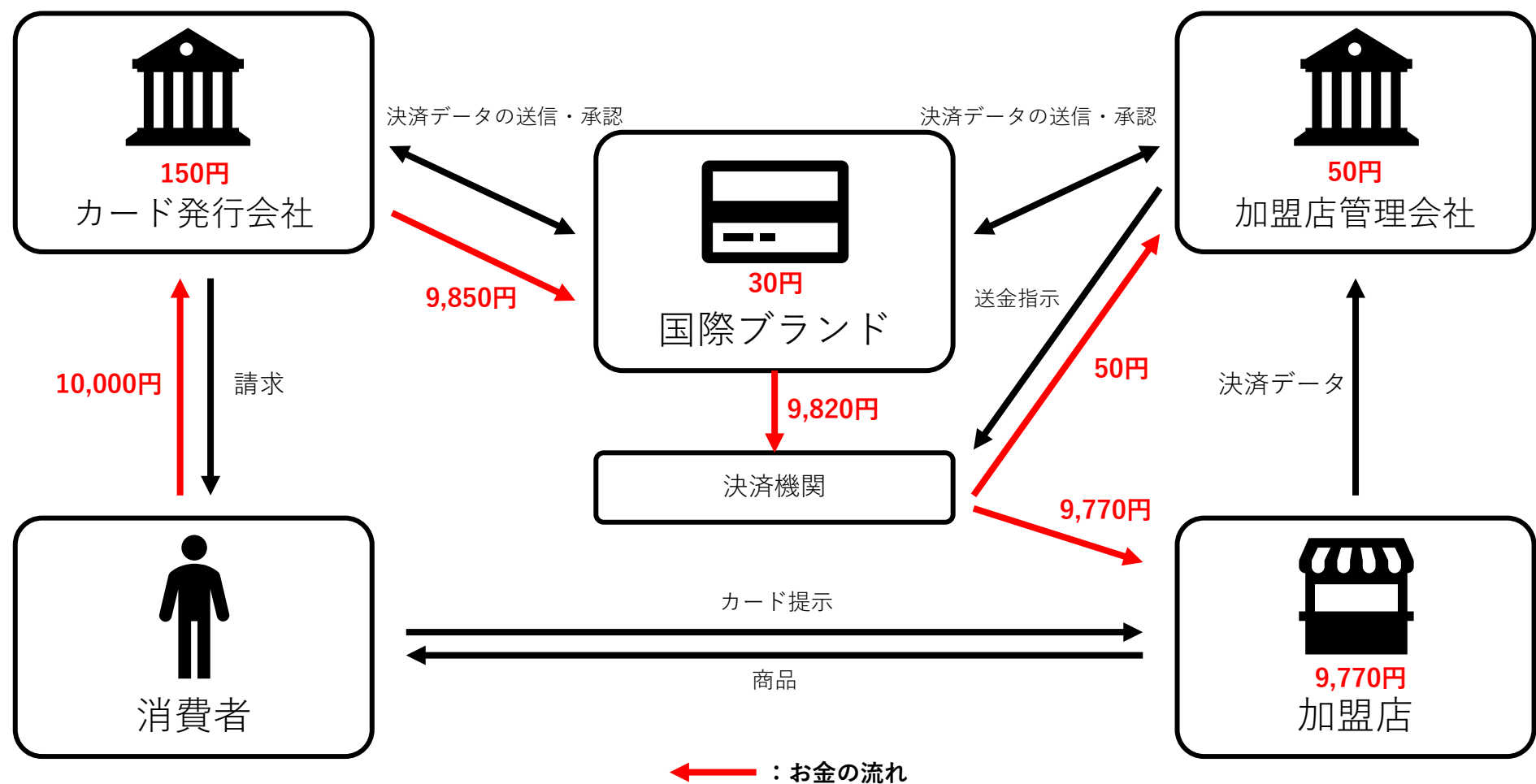


(出所) 大和証券キャピタル・マーケッツアメリカのレポートに基づきレオス・キャピタルワークス作成

※個別銘柄を推奨するものではありません
後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

クレジットカード決済の裏側

■ もし1万円分の買い物をクレジットカードで決済すると

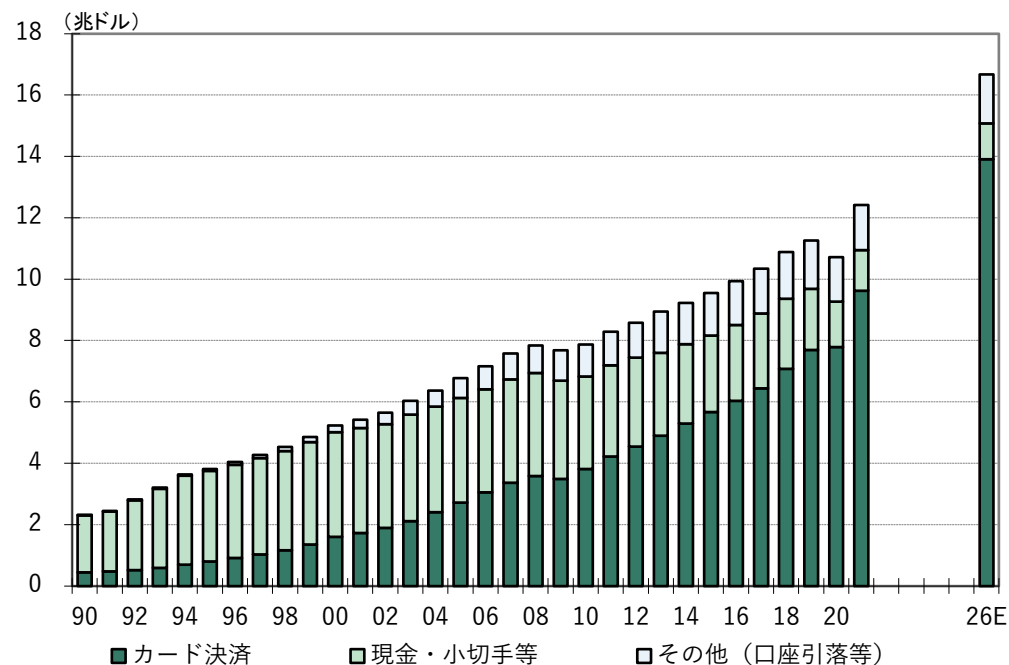


(出所) Global Paymentsの資料に基づきレオス・キャピタルワークス作成。上図は概念図であり、数値はあくまでもイメージ。

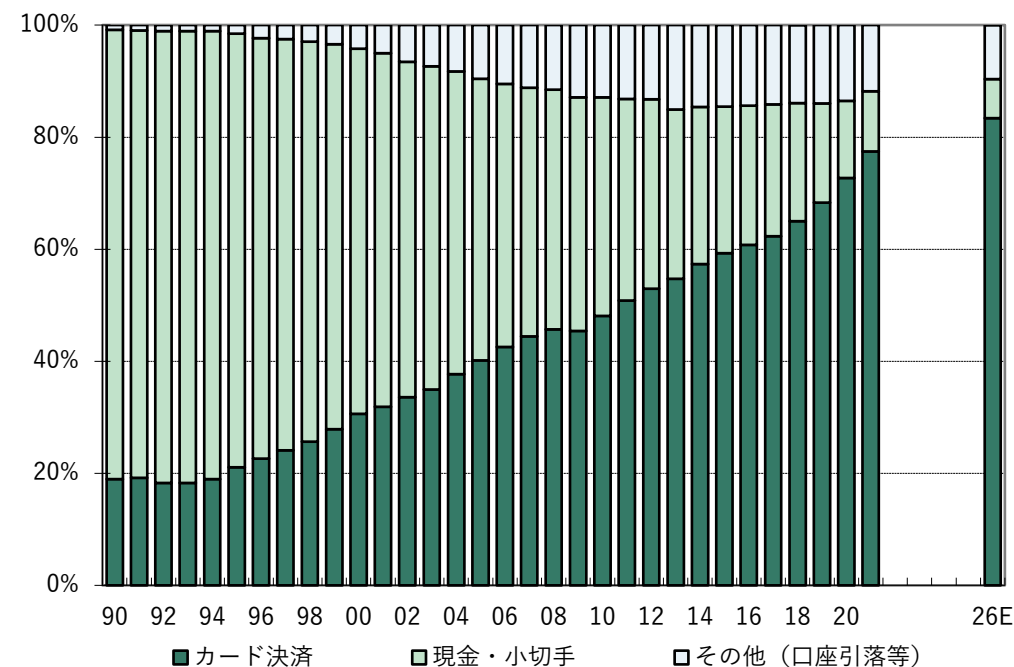
強力な追い風が吹く決済処理セクター

- 「個人消費拡大×キャッシュレス化」が強い追い風、不可逆的な長期トレンドは続く

決済手段別の米国決済取扱高推移（消費者市場）



米国における決済手段の変遷(決済金額構成比)

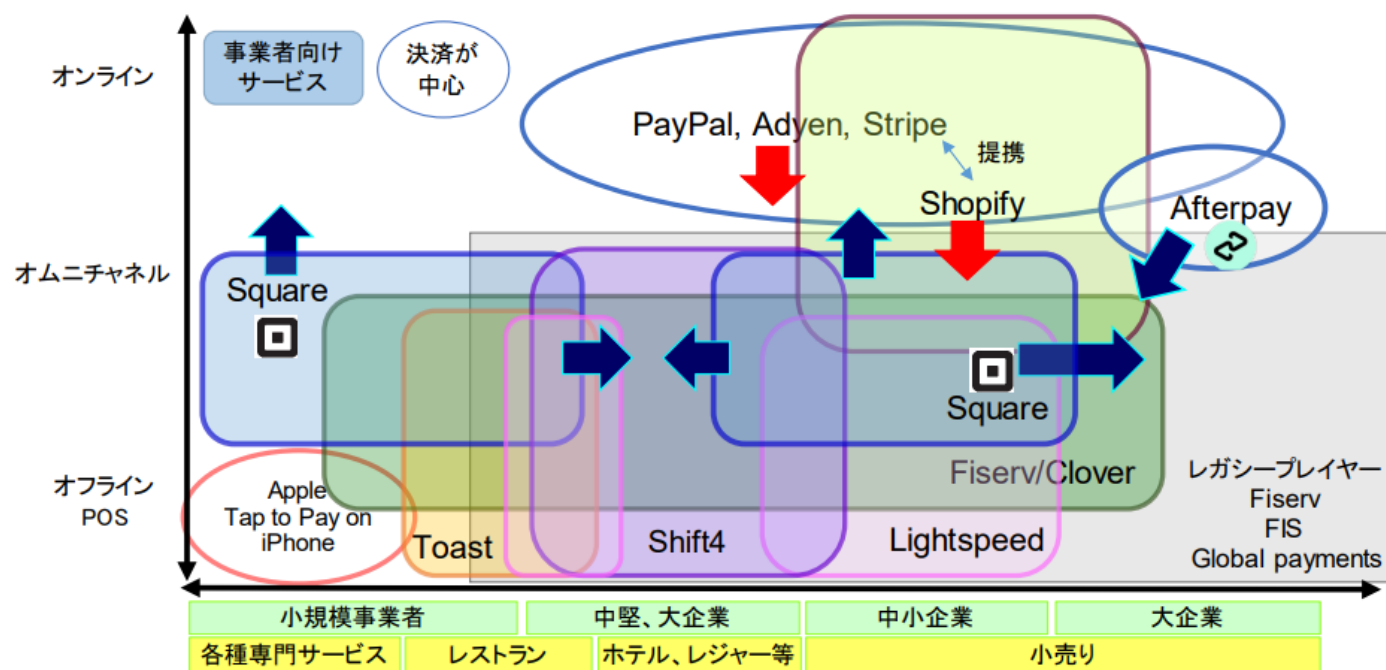


（出所）大和証券キャピタル・マーケットアメリカに基づきレオス・キャピタルワーク作成

決済手段多様化の脅威

- 当初、新たな決済手段を提供するフィンテック企業は脅威とみなされていた
- しかし、国際ブランドは対立ではなく連携を選び、参入障壁をより一層高めることに

決済サービスはまさに戦国時代の様相



(出所) 大和証券キャピタル・マーケットアメリカの資料より抜粋

※個別銘柄を推奨するものではありません
後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

総括：決済処理セクターの魅力

- 中国除く世界シェアではVisa, Mastercard, AMEXでシェア9割超
- 国際ブランドは決済システムの黒子的存在
- 「個人消費増加×キャッシュレス化」が相まって強力な追い風
- 規模の経済が効く業界構造のため、参入障壁は非常に高い
- 米国市場には他にも参入障壁の高いビジネスモデルが多い
 - 他にもGAFAM、格付け会社、製薬、保険、エネルギー、食品・清涼飲料水メーカーなどなど
 - 中小型株の中にはニッチでさらに面白いビジネスをしている会社も



ひふみグローバル債券 マザーファンド 運用報告

登壇者紹介



橋本 裕一
Hashimoto Yuichi



福室 光生
Fukumuro Mitsuo

まるごとひふみ・ひふみらいとの基準価額の推移

2023年10月のリターン

ひふみ投信 マザーファンド	-2.99%	ひふみワールド ファンド※	-4.65%	ひふみグローバル 債券マザーファンド	-1.62%
------------------	--------	------------------	--------	-----------------------	--------

ひふみらいと	-1.87%
まるごとひふみ 15	-1.97%
まるごとひふみ 50	-2.70%
まるごとひふみ100	-3.73%

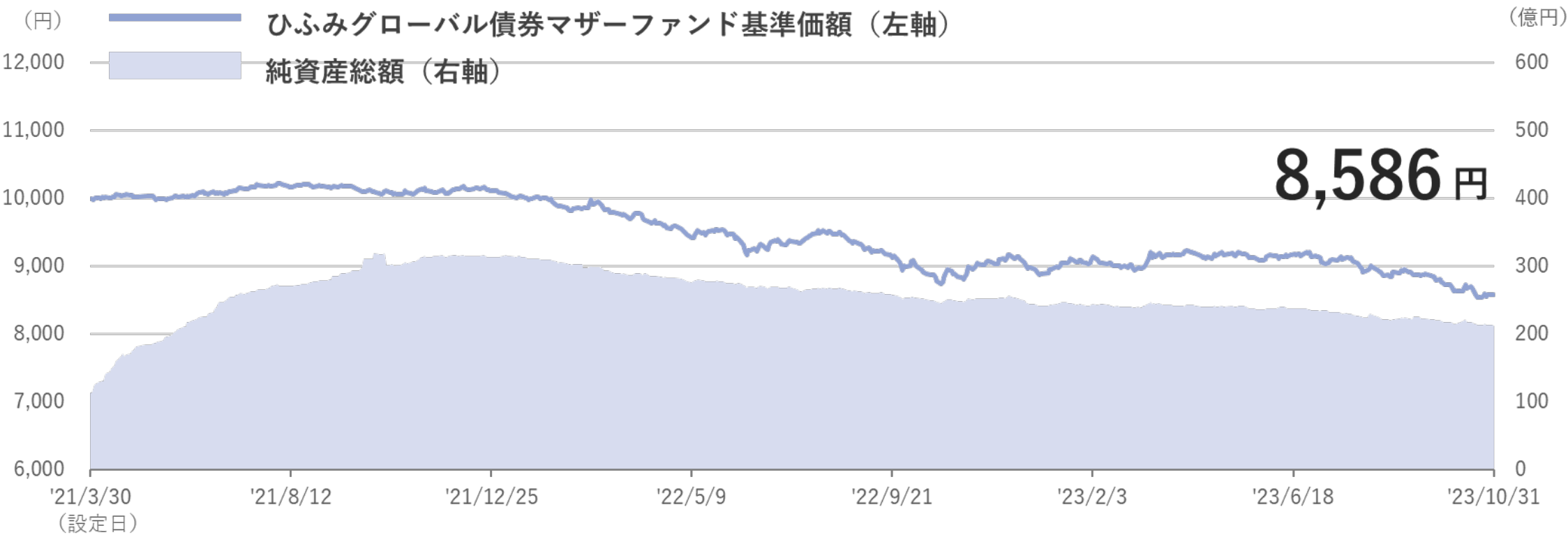
※「ひふみワールドファンド」は正式名称「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」といい、ひふみワールドマザーファンドを高位に組入れます。

まるごとひふみ・ひふみらいとの基準価額の推移

期間：2021年3月30日(設定日)～2023年10月末



ひふみグローバル債券マザーファンド 基準価額等の推移（日次）



運用成績	1カ月間	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	設定来
ひふみグローバル 債券マザーファンド	-1.62%	-5.10%	-6.42%	-3.92%	－	-14.14%

期間：2021年3月30日（設定日）～2023年10月末
※運用成績の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

ひふみグローバル債券マザーファンド運用状況

2023年10月末時点

種別	組入比率
国債	52.93%
社債	29.39%
住宅ローン担保証券	9.67%
地方債	2.00%
特殊債	1.51%
国際機関債	1.26%
債券先物取引	-16.91%
現金等	20.15%

通貨	組入比率
米ドル	46.25%
ユーロ	24.74%
日本円	21.65%
オーストラリア・ドル	2.00%
中国元	1.51%
メキシコ・ペソ	0.61%

為替ヘッジ比率：98.55%

ポートフォリオ特性値	
最終利回り	4.32%
デュレーション	6.6

- ※ 各比率は、ひふみグローバル債券マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。
- ※ 為替ヘッジ比率は、純資産総額に対する為替予約評価額と円貨資産額の合計の比率です。売買等の計上タイミングや市況動向により比率が100%を超える場合があります。
- ※ ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金等を含む)の各特性値(最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものです。
- なお、債券先物を含めて計算しています。(Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス株式会社作成)
- 最終利回りは、ファンドが投資している債券等の特性を示すために各債券の利回りから算出したものであり、ファンドの運用成果を示唆、保証するものではありません。
- デュレーションは、金利の変動による債券価格の感応度を表しています。

直近の資産構成推移

2023年9月末

海外債券 74.69%

国内債券 22.08%

債券先物取引 -16.66%

現金等 19.89%

銘柄数 36

2023年10月末

海外債券 75.11%

国内債券 21.65%

債券先物取引 -16.91%

現金等 20.15%

銘柄数 35

※ 各比率はひふみグローバル債券マザーファンドの純資産総額に対する比率です。資産構成は小数点第三位を四捨五入して表示しているため合計が100%にならない場合があります。

直近の保有銘柄推移(組入上位10銘柄)

2023年9月末

No.	銘柄名	種別	通貨	償還日	比率
1	日本国債（30年）	国債	日本円	2052/12/20	9.09 %
2	米国国債	国債	米ドル	2041/2/15	8.43 %
3	スペイン国債	国債	ユーロ	2033/4/30	7.47 %
4	イタリア国債	国債	ユーロ	2033/11/1	7.25 %
5	日本国債（40年）	国債	日本円	2063/3/20	6.23 %
6	米国住宅ローン担保証券	住宅ローン担保証券	米ドル	2053/3/20	5.33 %
7	バンク・オブ・アメリカ	社債	ユーロ	2026/9/22	4.36 %
8	日本国債（20年）	国債	日本円	2042/12/20	4.13 %
9	三井住友フィナンシャルグループ	社債	米ドル	2027/1/14	4.11 %
10	米国国債	国債	米ドル	2041/8/15	3.64 %
上位10銘柄合計					60.04 %

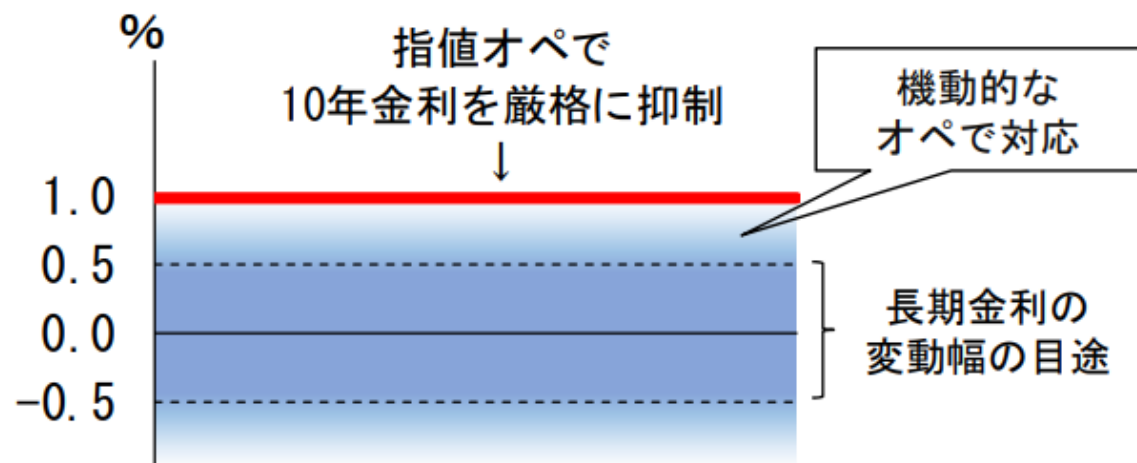
2023年10月末

No.	銘柄名	種別	通貨	償還日	比率
1	日本国債（30年）	国債	日本円	2052/12/20	8.86 %
2	米国国債	国債	米ドル	2041/2/15	8.27 %
3	スペイン国債	国債	ユーロ	2033/4/30	7.77 %
4	イタリア国債	国債	ユーロ	2033/11/1	7.56 %
5	日本国債（40年）	国債	日本円	2063/3/20	6.06 %
6	米国住宅ローン担保証券	住宅ローン担保証券	米ドル	2053/4/20	5.37 %
7	バンク・オブ・アメリカ	社債	ユーロ	2026/9/22	4.48 %
8	三井住友フィナンシャルグループ	社債	米ドル	2027/1/14	4.21 %
9	日本国債（20年）	国債	日本円	2042/12/20	4.06 %
10	米国国債	国債	米ドル	2041/8/15	3.56 %
上位10銘柄合計					60.20 %

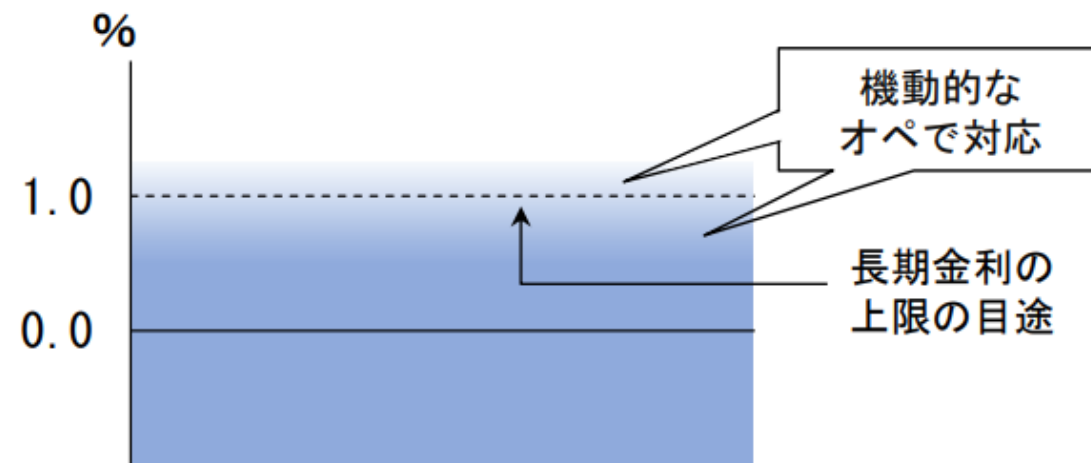
※ 各比率はひふみグローバル債券マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
※ 現物資産について表示しております。

日銀：23年10月、YCCを再び柔軟化

<従来の運用>



<さらなる柔軟化後の運用>



<物価見通し>

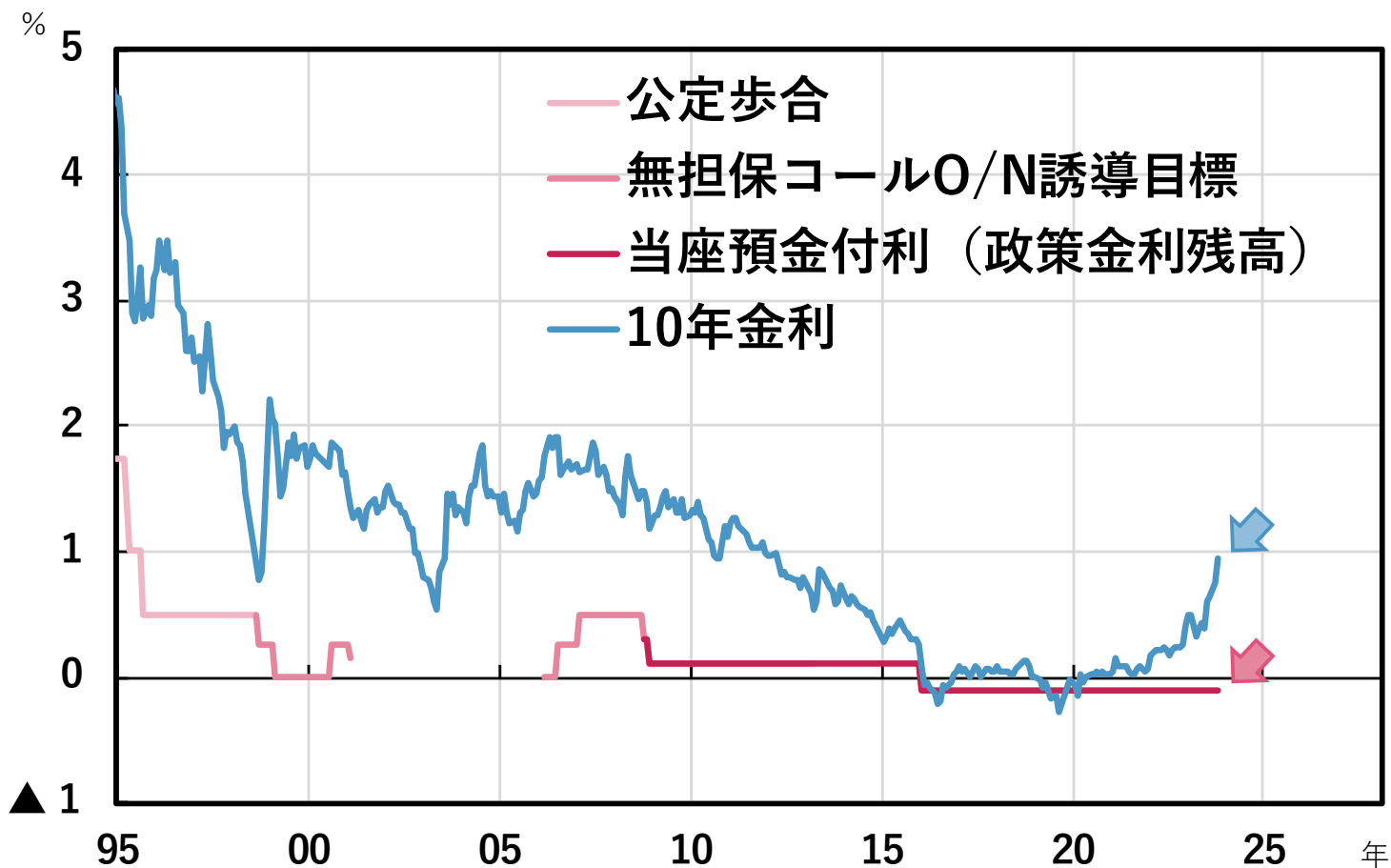
対前年度比、%、政策委員見通しの中央値

	2023年度		2024年度		2025年度	
		7月見通し		7月見通し		7月見通し
CPI 除く生鮮食品	+2.8	+2.5	+2.8	+1.9	+1.7	+1.6
(参考) 除く生鮮食品・エネルギー	+3.8	+3.2	+1.9	+1.7	+1.9	+1.8

(出所) 日本銀行「イールドカーブ・コントロール (YCC) の運用のさらなる柔軟化」2023.10.31
https://www.boj.or.jp/mopo/mpmdeci/mpr_2023/mpr231031d.pdf

日本：政策金利および長期金利の見通しは？

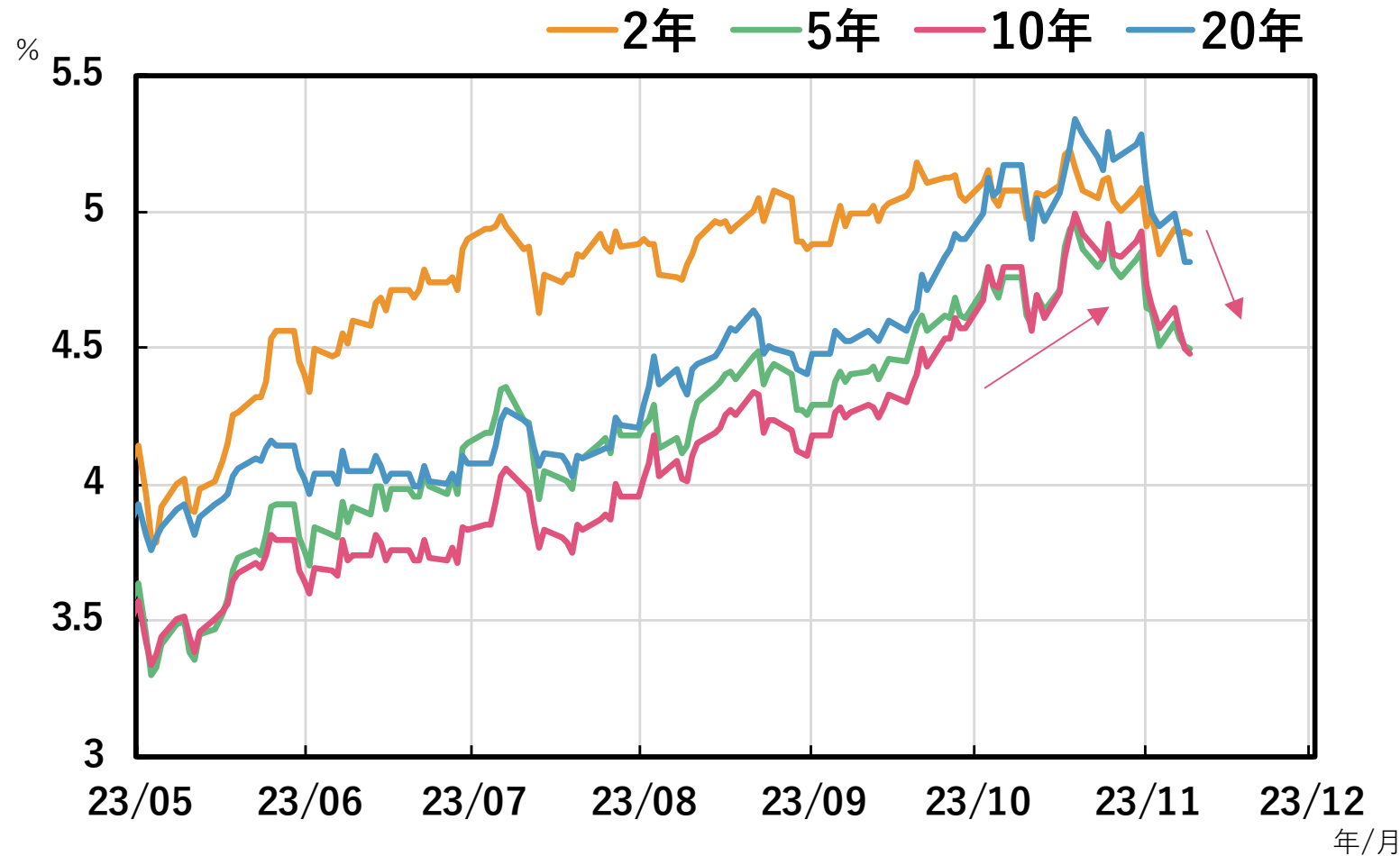
日本の「政策金利」と10年金利



(出所) Bloombergの掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークス作成

米国：10月金利上昇、11月金利低下

米国 国債利回り

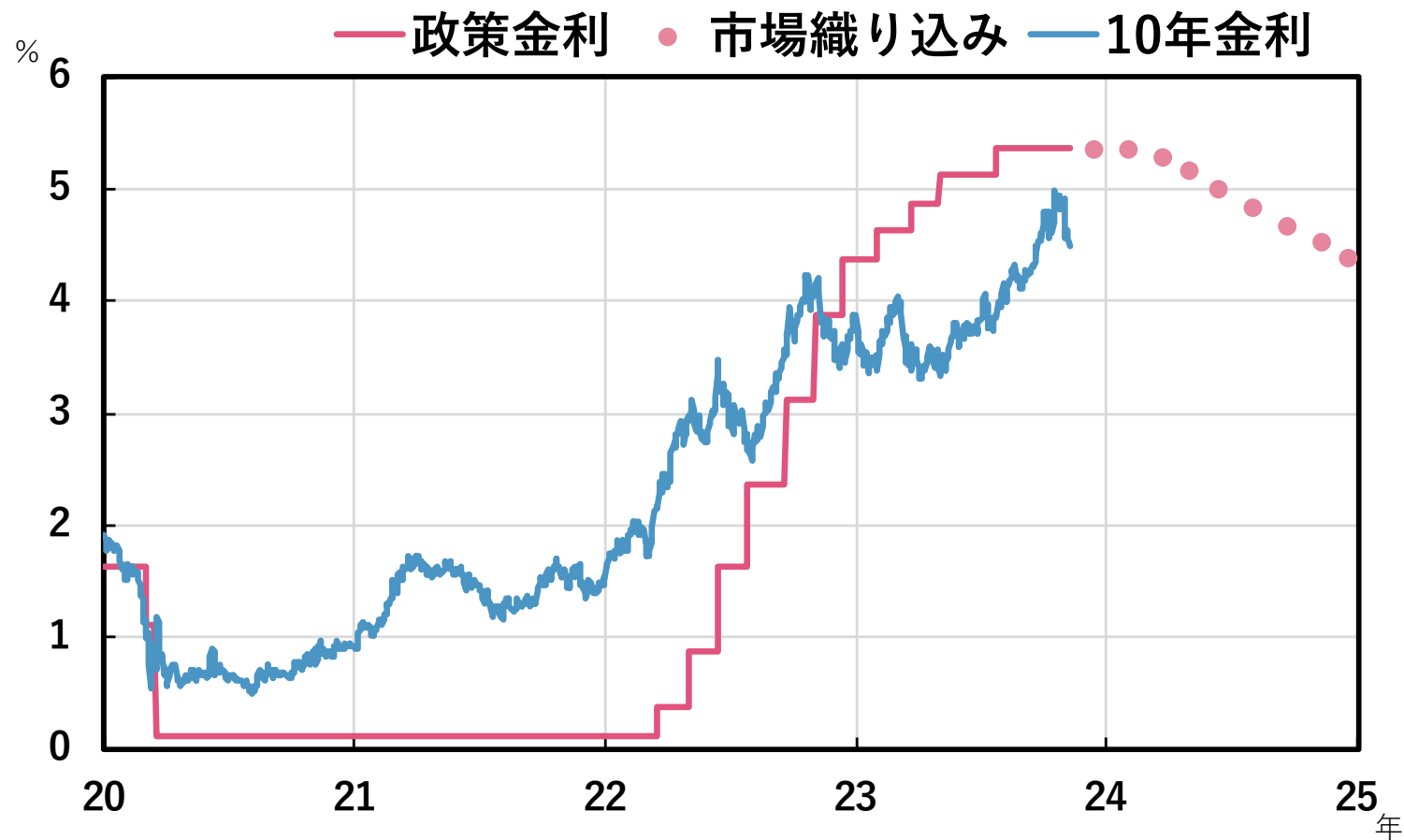


- インフレ期待は安定
- 財政赤字の増加
→ 債券需給の悪化
- 実質金利、
タームプレミアムが上昇

(出所) Bloombergの掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークス作成

米国：政策金利および長期金利の見通しは？

米国 政策金利と長期金利



(注) 市場織り込みは、FF金利先物を基に算出されたもの (データ取得日：2023/11/9)

(出所) Bloombergの掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークス作成

ひふみらいと 基準価額等の推移（日次）



運用成績	1カ月間	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	設定来
ひふみらいと	-1.87%	-5.25%	-5.34%	-3.12%	—	-13.06%

期間：2021年3月30日（設定日）～2023年10月末
※運用成績の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

ひふみらいと 基準価額の変動要因

基準価額の変動要因	
基準価額変動額（月次）	-166円
組み入れファンド別変動要因内訳	
ひふみグローバル債券マザーファンド	-129円
ひふみ投信マザーファンド	-13円
ひふみワールドファンド*	-20円
信託報酬・その他	-4円
実質的な資産等項目別の変動要因内訳	
債券	-115円
株式・投資証券	-33円
為替	-25円
信託報酬・その他	+7円

※基準価額の変動要因は、月間の変動額を主要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額(月次)と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

*ひふみワールドファンドは正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用(適格機関投資家専用)』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

まるごとひふみ15 基準価額等の推移（日次）



運用成績	1カ月間	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	設定来
まるごとひふみ15	-1.97%	-5.21%	-4.67%	-2.48%	－	-12.34%

期間：2021年3月30日（設定日）～2023年10月末
※運用成績の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

まるごとひふみ15 基準価額の変動要因

基準価額の変動要因	
基準価額変動額（月次）	-176円
組み入れファンド別変動要因内訳	
ひふみグローバル債券マザーファンド	-123円
ひふみ投信マザーファンド	-23円
ひふみワールドファンド*	-25円
信託報酬・その他	-5円
実質的な資産等項目別の変動要因内訳	
債券	-110円
株式・投資証券	-47円
為替	-24円
信託報酬・その他	+4円

※基準価額の変動要因は、月間の変動額を主な要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額(月次)と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

*ひふみワールドファンドは正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用(適格機関投資家専用)』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

まるごとひふみ50 基準価額等の推移（日次）



運用成績	1カ月間	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	設定来
まるごとひふみ50	-2.70%	-5.24%	0.04%	2.13%	—	-5.74%

期間:2021年3月30日(設定日)～2023年10月末
※運用成績の「設定来」は、設定時の価額(10,000円)を起点として算出しております。

まるごとひふみ50 基準価額の変動要因

基準価額の変動要因	
基準価額変動額（月次）	-262円
組み入れファンド別変動要因内訳	
ひふみグローバル債券マザーファンド	-79円
ひふみ投信マザーファンド	-87円
ひふみワールドファンド*	-89円
信託報酬・その他	-8円
実質的な資産等項目別の変動要因内訳	
債券	-70円
株式・投資証券	-176円
為替	-15円
信託報酬・その他	-2円

※基準価額の変動要因は、月間の変動額を主要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額(月次)と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

*ひふみワールドファンドは正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用(適格機関投資家専用)』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

まるごとひふみ100 基準価額等の推移（日次）



運用成績	1カ月間	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	設定来
まるごとひふみ100	-3.73%	-5.30%	7.16%	9.00%	—	3.72%

期間:2021年3月30日(設定日)~2023年10月末
※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額(10,000円)を起点として算出しております。

まるごとひふみ100 基準価額の変動要因

基準価額の変動要因	
基準価額変動額（月次）	-402円
組み入れファンド別変動要因内訳	
ひふみ投信マザーファンド	-194円
ひふみワールドファンド*	-196円
信託報酬・その他	-12円
実質的な資産等項目別の変動要因内訳	
株式・投資証券	-391円
為替	+1円
信託報酬・その他	-12円

※基準価額の変動要因は、月間の変動額を主な要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額(月次)と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

*ひふみワールドファンドは正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用(適格機関投資家専用)』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

【オンデマンド配信】DAY2変更のお知らせ

ひふみらいと

まるごとひふみ

オンデマンド配信に移行

(12月からオンデマンド配信完全移行)

これから投資をはじめる方にも
より丁寧な、わかりやすくお伝えしてまいります

Q&A

ひろみ之夜会

運用メンバーが皆さんの疑問にお答えします!



【豪華ゲスト出演】ひふみアニュアルミーティング2023

ひふみ INW

10年先を今、考える

ひふみアニュアルミーティング2023 12/3日 12:00～開催!



ハイブリッド開催：YouTube配信 & JPタワー会場

ゲスト登壇者



味の素株式会社
取締役 代表執行役社長
最高経営責任者
藤江 太郎 さん



株式会社バリュークリエイト
パートナー
佐藤 明 さん



スピードワゴン
井戸田 潤 さん

【直接口座をお持ちのお客様】



【銀行・証券会社でひふみをお持ちのお客様】



※日程、プログラム等は予告なく変更となる場合がございます。

後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

未来を妄想しよう

ひふ・み目論見CLUB

Hifumi Mokuromi Club

レオスからのニュースレター

【Inclusion +】にて

目論見倶楽部イベントレポートもお届けします。



新創刊

新NISAクイズキャンペーン

／ 今から予習しよう ／

新NISAクイズ キャンペーン

抽選でAmazonギフトカード10,000円分または
ひふみオリジナル茶をプレゼント >>>

新茶セット4種

※画像はイメージです

The illustration features a woman on the left with brown hair, wearing a pink shirt, holding a smartphone and pointing upwards. In the center, the text '新NISAクイズ' is written in large, bold, black letters with a pink outline, and 'キャンペーン' is written below it in a similar style. To the right, there is a stack of four white tea bags with a colorful heart pattern, and a white cup filled with orange tea. The background is yellow with diagonal lines and scattered colorful confetti. The text '／ 今から予習しよう ／' is at the top, and '抽選でAmazonギフトカード10,000円分または ひふみオリジナル茶をプレゼント >>>' is at the bottom left. '新茶セット4種' is written in red above the tea bags, and '※画像はイメージです' is at the bottom right.

新NISAクイズキャンペーン

- 応募期間：2023年9月28日～2024年1月15日
- くわしくはレオスの商品サイトをご確認ください

ひふみ INW

お問い合わせ 企業情報 サイトマップ ログイン 口座開設 (無料)

はじめての方へ ひふみブランドについて 商品ラインアップ もっと知る・もっと学ぶ セミナー・イベント NISA・つみたてNISA よくあるご質問

＼今から予習しよう／

**新NISAクイズ
キャンペーン**

新茶セット4種

抽選でAmazonギフトカード10,000円分またはひふみオリジナル茶をプレゼント

※画像はイメージです

自動チャットに質問する

基準価額 (※1万口あたり)

商品名	2023.10.02	詳しくはこちら >
ひふみ投信	基準価額 63,376 円 前日比 -228 (-0.36%) 純資産総額 157,180 百万円	
ひふみワールド	基準価額 17,747 円 前日比 +66 (+)	詳しくはこちら >

2023.10.02 ひふみ年金 第7期決算のお知らせ >

News 2023.10.02 ひふみプラス 第12期決算のお知らせ >

2023.10.02 ひふみ投信 第15期決算のお知らせ >

ひふみ公式チャンネル
チャンネル登録よろしくお願いします！

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 投資信託のお取引は、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標に係る変動を直接の原因として損失が生じることとなるおそれがあり、基準価額の下落により元本欠損が生じる可能性があります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は、預金等や保険契約とは異なります。
- 当資料は、当社の商品をご理解いただくための情報提供資料としてレオス・キャピタルワークスが作成したものです。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- セミナー等で金融商品の説明等を行うことや、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関する追加の説明等を行うことがあります。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、金融商品の案内、説明等はあくまで各お客様ご自身のご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものでもありません。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金等を考慮していません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当動画のコメント等は、配信時点での当社の見解を示すものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きや結果を保証するものではありません。ならびに、当社が運用する投資信託への組み入れ等をお約束するものではなく、また、金融商品等の売却・購入等の行為の推奨を目的とするものではありません。

作成：2023年11月

当社が運用する公募投資信託のリスク / 費用

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行えない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、当該有価証券等を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があります。この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。また、実質的に投資した債券の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、債券価格が下落する可能性があり、損失を被るリスクがあります。
為替変動リスク	外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。また、一部の資産において、為替ヘッジを行なう場合に円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低いとき、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。
カントリーリスク （エマージング市場に 関わるリスク）	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。また、新興国の公社債は先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになる可能性があります。

したがって、お客様（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

お客様の負担となる費用について

- ◆ お客様に直接ご負担いただく費用
 - ・ 購入時手数料 上限 3.30%（税抜3.00%）※当社が直接販売している投資信託は購入時手数料はありませんが、「スポット購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。 ※販売会社を通じて購入できる投資信託につきましては、購入時手数料は各販売会社ごとに定める料率となりますので、各販売会社までお問い合わせください。
 - ・ 換金（解約）時手数料・信託財産留保額 ありません。
- ◆ お客様に間接的にご負担いただく費用
 - ・ 信託報酬 信託財産の純資産総額に対して 上限 年率1.6280%（税抜1.4800%）
 - ・ 監査費用 信託財産の純資産総額に対して 年率0.0055%（税抜0.005%）以内を乗じて得た額
 - ・ その他の費用 組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料（それにかかる消費税）、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など。これらの費用については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。
- ◆ ご注意
 - ・ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、レオス・キャピタルワークスが運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等をご覧ください。

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込みは各販売会社まで。

当社が直接販売する投資信託の詳細情報の照会先：コミュニケーション・センター 03-6266-0123（受付時間 営業日の9時～17時） <https://hifumi.rheos.jp/>



ひふみの恩返し

Rheos Capital Works 20th Anniversary Special Project

20周年記念 キャンペーン

レオス創立20周年記念キャンペーン

ひふみの恩返し

＼投資先の商品を／
毎月23名様にプレゼント！

- ✓ ひふみアカデミー会場参加者から**1名様**
- ✓ ひふみアカデミーYouTube視聴者から**2名様**
- ✓ ひふみで口座をお持ちの方から**20名様**

※会場参加者は、ひふみアカデミーDay1参加のみとしております。
ひふみの恩返しは、ひふみ投信の組入れ銘柄に親しんでいただきつつ、
ご紹介する企画のため、何卒ご了承ください。

【応募方法】

- ① **YouTube**視聴者用応募フォーム（**2名様**）
→**YouTube**チャット欄からご応募いただけます
- ② ひふみのアプリ「てのひらひふみ」（**20名様**）
<https://tenohirahifumi.jrn.io/app>
※ひふみのアプリ「てのひらひふみ」から**1度**ご応募いただくと、
キャンペーン期間中は**自動的に毎月の抽選対象**となり、申込の手間を
簡略化できます。



今月の恩返し袋は・・・

味の素株式会社

ひふみのアプリ「てのひらひふみ」から1度ご応募いただくと、
キャンペーン期間中は**自動的に毎月の抽選対象**となり、申込の手間を簡略化できます。

※アプリから応募した後、抽選対象から除外をご希望される場合は、コミュニケーション・センターへお問い合わせください。 TEL：03-6266-0123（平日9時～17時）

※ひふみ投信第14期運用報告書記載の銘柄を紹介しております。

※コメント等は、掲載時点での当社の見解を示すものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きや結果を保証するものではありません。ならびに、当社が運用する投資信託への組み入れ等をお約束するものではなく、また、金融商品等の売却・購入等の行為の推奨を目的とするものではありません。

ひふみ公式チャンネル
チャンネル登録よろしくお願いします！

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 投資信託のお取引は、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標に係る変動を直接の原因として損失が生じることとなるおそれがあり、基準価額の下落により元本欠損が生じる可能性があります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は、預金等や保険契約とは異なります。
- 当資料は、当社の商品をご理解いただくための情報提供資料としてレオス・キャピタルワークスが作成したものです。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- セミナー等で金融商品の説明等を行うことや、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関する追加の説明等を行うことがあります。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、金融商品の案内、説明等はあくまで各お客様ご自身のご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものでもありません。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金等を考慮していません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当動画のコメント等は、配信時点での当社の見解を示すものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きや結果を保証するものではありません。ならびに、当社が運用する投資信託への組み入れ等をお約束するものではなく、また、金融商品等の売却・購入等の行為の推奨を目的とするものではありません。

作成：2023年11月

当社が運用する公募投資信託のリスク / 費用

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行えない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、当該有価証券等を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。また、実質的に投資した債券の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、債券価格が下落する可能性があり、損失を被るリスクがあります。
為替変動リスク	外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。また、一部の資産において、為替ヘッジを行なう場合に円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低いとき、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。
カントリーリスク （エマージング市場に 関わるリスク）	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。また、新興国の公社債は先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになる可能性があります。

したがって、お客様（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

お客様の負担となる費用について

- ◆ お客様に直接ご負担いただく費用
 - ・ 購入時手数料 上限 3.30%（税抜3.00%）※当社が直接販売している投資信託は購入時手数料はありませんが、「スポット購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。 ※販売会社を通じて購入できる投資信託につきましては、購入時手数料は各販売会社ごとに定める料率となりますので、各販売会社までお問い合わせください。
 - ・ 換金（解約）時手数料・信託財産留保額 ありません。
- ◆ お客様に間接的にご負担いただく費用
 - ・ 信託報酬 信託財産の純資産総額に対して 上限 年率1.6280%（税抜1.4800%）
 - ・ 監査費用 信託財産の純資産総額に対して 年率0.0055%（税抜0.005%）以内を乗じて得た額
 - ・ その他の費用 組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料（それにかかる消費税）、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など。これらの費用については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。
- ◆ ご注意
 - ・ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、レオス・キャピタルワークスが運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等をご覧ください。

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込みは各販売会社まで。

当社が直接販売する投資信託の詳細情報の照会先：コミュニケーション・センター 03-6266-0123（受付時間 営業日の9時～17時） <https://hifumi.rheos.jp/>